

北海道大学シラバス					
■ ■ 科目名[英文名]					
幾何学講究3 Studies on Geometry 3					
■ ■ 講義題目					
■ ■ 担当教員[ローマ字表記]					
古畑 仁 Hitoshi FURUHATA					
■ ■ 科目種別	数学科			■ ■ 他学部履修等の可否	----
■ ■ 開講年度	2007	■ ■ 開講学期	2学期	■ ■ 時間割番号	013148
■ ■ 授業形態	講義	■ ■ 単位数	2	■ ■ 対象年次	2～4
■ ■ 対象学科・クラス	数学科			■ ■ 補足事項	

■ ■ キーワード検索

多様体

■ ■ 授業の目標

現代幾何学における主要な研究対象である、多様体の概念およびそれに附随した様々な概念を理解し、実際に計算できるようになる。

■ ■ 到達目標

幾何学3で講義される内容をより深く理解し、実際に具体例に関して計算ができることを目標とする。

■ ■ 授業計画

幾何学3の授業計画にそって、証明および計算の演習をする。

■ ■ 成績評価の基準と方法

授業目標に対する到達度を、次の観点から総合評価する。

<<評価の観点>> (1) 科目の骨格をなす定義・定理等の基礎知識を修得しているか。(2) 典型的な具体例について計算・構成等を適切に遂行できるか。(3) 基本概念や定理に基づいた論証を正しく行うことができるか。(4) 科目の中心的な考え方を修得し、全体にわたり内容を有機的に理解しているか。(5) 種々の問題を解決する際に科目内容を活用できるか。

<<評価の基準>> 秀:いずれの観点においても高く評価でき、極めて高い水準で目標を達成している。優:大半の観点において高く評価でき、高い水準で目標を達成している。良:いくつかの観点では良好に評価でき、目標をある程度達成している。可:学習成果が認められ、目標の一部を達成している。

<<評価の方法>> 履修状況、レポートを総合評価する。

■ ■ テキスト・教科書

■ ■ 講義指定図書

■ ■ 参照ホームページ

■ ■ 備考

幾何学3を受講すること。

■ ■ 更新日時

2007/02/06 14:30:21